

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガーデンキッズトリア			
○保護者評価実施期間	令和7年12月8日		～	令和7年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数)	33
○従業者評価実施期間	令和7年12月22日		～	令和8年1月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月26日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さまが楽しみを持ってピッコロに通えるよう、職員間で活動内容や遊びを検討しています。	・意見箱を設置し、子どもたちから遊びの道具や体験したいことなどの意見を収集し、長期休暇中の屋外活動(科学館・水族館等)に反映しています。また、地域への外出を通して、子どもたちがマナーやルール、金銭感覚などを学べるようにしています。	・今後も活動の中にソーシャルスキルの要素を取り入れ、子どもたちのコミュニケーション力や社会性が育まれるよう、活動内容の工夫に努めます。また、公認心理師・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士などの専門職からの助言を踏まえて活動プログラムを作成し、支援力の向上を目指します。
2	・家族が参加できる研修会(合同保護者会、ペアレント・トレーニング等)の企画や情報提供ができています。	・マルヤガーデンズと連携し、7月に子育て支援講座(単日)、9月～11月にペアレント・プログラム(全6回)を実施しています。 ・事業所での茶話会も実施し、保護者同士のつながりを大切にしています。	・今後も保護者向け支援プログラムを計画的に実施するとともに、よりご家族が安心して子育てができるようなサポートを目指します。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・経験年数が浅い職員も在籍しており、専門性や支援力については個人差があります。	・職員が専門的な知識を継続的に学び、支援経験を積み重ねていく必要があります。また、限られた時間内で保護者や関係機関へ分かりやすく簡潔に説明する力が十分に発揮できておらず、情報提供や支援内容の共有において改善の余地があると考えています。	・今後は、学びの機会の充実や職員同士の情報共有、ロールプレイを通じた説明力の向上などに努め、事業所全体の支援の質の向上を目指します。
2			
3			